

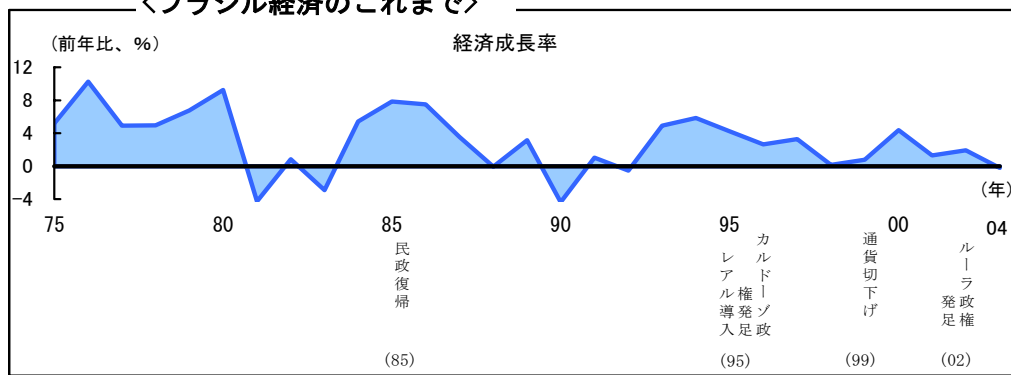
21 ブラジル

Federative Republic of Brazil

<2004年>

人口	1億8,159万人 (日本の約1.4倍)	財政会計年度	1月～12月
一人当たりGDP	2,789ドル	為替制度	変動相場制
産業構造(GDP構成比)	1次産業 9.6% 2次産業 36.6% 3次産業 53.7%	通貨	レアル 1米ドル=2.93レアル
		面積	851.2万km ² (日本の約22.5倍)

<ブラジル経済のこれまで>



ブラジルの主要経済指標

(備考) 1. ブラジル中央銀行、ブラジル地理院、ブラジル企画・予算・運営省、IMF“International Financial Statistics”。見通しの政府は2006年予算案(2005年9月)、OECDは“Economic Outlook”(2005年11月)による。
2. 失業率は、2002年から対象が15歳以上から10歳以上に変更となっているため、それ以前と接続しない。

<2005～2006年の経済>

2005年前半の経済成長率は、1～3月期で前年同期比2.8%増、4～6月期で同3.9%となり、04年と比較するとやや減速しているものの、堅調な外需に加え、消費や設備投資など内需も持ち直しており、安定的な成長が続いている。また、景気回復と緊縮財政の継続を背景に財政収支の改善、金融市場の安定化が進んだことから、物価にも落ち着きがみられてきており、ブラジル中央銀行は従来の引締めスタンスを転換し、9月には04年3月以来の利下げを実施した。05年全体の成長率は3%程度と予想されている。

2006年の経済成長率は、引き続き輸出の拡大と内需を中心とした安定的な成長が見込まれることから、3%後半～4%半ば程度とされる(中央銀行見通し4.5%、OECD見通し3.7%、民間機関26社の平均3.7%)。